

資材内訳表

令和8年度 高田地区森林環境保全整備事業（誘導伐）

林小班	伐採種	面積 (ha)	林齢	立木 仕掛 品別	樹種	資材			生産予定材積 (m ³)			備 考
						類別	本数 (本)	材積 (m ³)	一般材	低質材	計	
85へ	複層伐	0.67	72	立木	スギ	一般材	57	72.67	30	10	40	伐採率：40% 伐採面積：0.27ha
						低質材	96	72.03	0	40	40	
					広葉樹	低質材	13	2.83	/	/	/	
85と	複層伐	2.84	64	立木	スギ	一般材	36	47.22	20	10	30	伐採率：24% 伐採面積：0.67ha
						低質材	265	215.38	0	140	140	
					広葉樹	低質材	16	0.87	/	/	/	
合 計		3.51				483	411.00	50	200	250		

単 位 工 程 別 内 訳 書

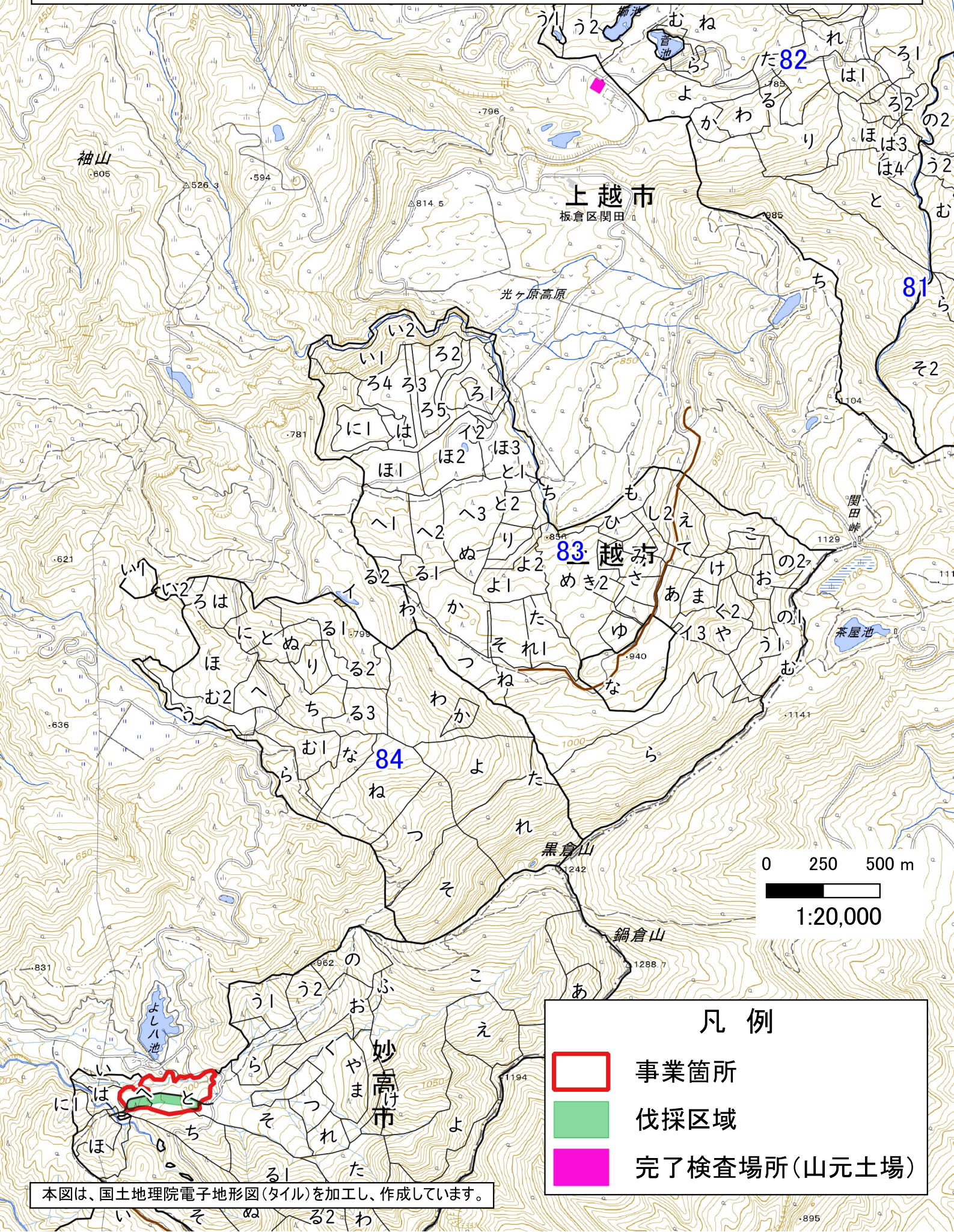
事業名：令和8年度 高田地区森林環境保全整備事業（誘導伐）

事業場所	材種	単位工程	予定数量	備考
新潟県妙高市大字上小沢 字黒倉山国有林 85へ、と林小班	立木	全木伐倒	411 m ³	483本
	素材	プロセッサ造材	250 m ³	
		フォワーダ集運材	250 m ³	
		山元トラック運材	250 m ³	
		山元機械巻立	250 m ³	
		山元検知	250 m ³	毎木検知




完 了 検 査 場 所 内 訳 書

材 種	検査場所	完了予定数量	備考
素 材	黒倉山元土場 (新潟県上越市板倉区関田地内 民有地)	250 m ³	運搬距離（片道） 8.8km（4 t）
計		250 m ³	

令和8年度 高田地区森林環境保全整備事業(誘導伐) 完了検査場所位置図
所在:新潟県上越市板倉区関田地内(民有地)



凡例

-  事業箇所
-  伐採区域
-  完了検査場所(山元土場)

本図は、国土地理院電子地形図(タイル)を加工し、作成しています。

造 材 寸 法 書

上越森林管理署

区 分	樹 種	採 材 寸 法		採材 順位	用 途	備 考
		径級 (c m)	基準長級 (m)			
一般材	スギ	16上	4.00	1	割角・板類	通直材
		16～22	3.00	2	柱材	
		24上	3.00	3	構造材	
		9～14	4.00	4	杭材	
		9～14	3.00	5	杭材	
		16上	2.00	6	合板	
低質材	スギ	全	2.00		チップ材	腐れ、曲り を含む

- 1 採材については、本寸法書を基準とするが、需要の動向に応じ変更することがある。
寸法書以外の採材については、その都度指示する。
- 2 延寸として5～10cm程度を各長級に加え、採材すること。

極 積 基 準 表

上越森林管理署

区 分	樹 種	径 級 (c m)	長 級 (m)	用 途	基準量 (m ³)	備 考
一般材	スギ	16上	4.00	割角・板類	20～30	通直材
		16～22	3.00	柱材		
		24上	3.00	構造材		
		9～14	4.00	杭材		
		9～14	3.00	杭材		
		16上	2.00	合板		
低質材	スギ	全	2.00	チップ材		腐れ、曲りを含む

- 1 上記の基準を目安に極積みを完了させ、極番号を明記のうえ、ペンキ等を帯状に塗布し完了を明らかにすること。
- 2 極積みにあたっては、木口をそろえたうえで整然と行い、荷崩れ防止の措置を講じること。
- 3 山元における極積みは、風通しが良くなるように丸太を並べて、その上に積むこと。
- 4 上記により難しい場合は、監督職員と協議すること。